

第21回 Y-PORTワークショップ

【テーマ】

タイ国における都市のスマート化に対する横浜への期待 - タイ・エネルギー省高官 及び アマタ社CEOによる特別講演！ -

横浜市では公民連携による国際技術協力「Y-PORT事業」により、海外インフラビジネス推進に向けた取組みを進めています。その取組みの一つとして、より多くの市内企業の海外展開を促進するため、情報共有の場であるY-PORTワークショップを開催しています。

現在、タイ・エネルギー省では、エネルギーマネジメントシステムやスマートコミュニティの導入、再生可能エネルギーの利用促進、ICT技術を活用した効率的な都市運営などにより、エネルギー消費量を抑えることを目指した都市のスマート化が検討されています。これらの取り組みに関し、横浜が有する経験・技術・ノウハウの導入についての期待が寄せられています。

今回のワークショップでは、タイ・エネルギー省エネルギー政策企画局長をお迎えし、タイ国内での都市のスマート化についての政策についてお話しいただきます。また、本年3月にタイ政府が重点開発地域と指定した東部経済回廊（EEC）地域に大規模な工業団地を有するタイ最大級の工業団地開発・運営会社であるアマタ社CEOをお迎えし、大規模な工業団地をまるごとスマート化するという同社のビジョンについてお話しいただきます。

アマタ社が開発・運営するタイ最大規模の工業団地であるアマタナコン工業団地（約4,000ha）には、600社以上の企業が進出しており、そのうち約70%は日系の企業となっています。また、アマタ社の工業団地に進出している企業全体で、タイのGDPの10%を生み出しています。

タイの政府高官や企業のトップから直接お話しいただく大変貴重な機会となっておりますので、多くの企業の皆様の参加をお待ちしております。

日 時：平成29年7月25日（火）13:30～16:00（13:00開場）

場 所：関内新井ホール（関内新井ビル11階）

参加費：無料／事前申込・先着150名様

主 催：横浜市

その他：プログラムおよび参加申込方法は裏面を参照ください。

